

報告事項コ

鳥取県立博物館開館50周年記念企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」の開催について

鳥取県立博物館開館50周年記念企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」の開催について、別紙のとおり報告します。

令和4年10月20日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

鳥取県立博物館 開館50周年記念

企画展「すべてみせます！ 収蔵庫の資料たち」の開催について

令和4年10月20日
博 物 館

鳥取県立博物館の開館50周年を記念して、企画展「すべてみせます！ 収蔵庫の資料たち」を開催します。

1 会 期

令和4年10月29日(土)から12月11日(日)まで(44日間)

[休館日：10月31日、11月7・14・21・28日、12月5日の各月曜日]

2 会 場

鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

3 主 催

50年展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

4 観 覧 料

一般500円(前売・団体・70歳以上300円)

(大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料)

5 関連事業

学芸員に聞いてみよう！：会期中の土日に学芸員が展示室内に常駐

<概要>

鳥取県立博物館は、昭和47(1972)年10月に自然・人文・美術の総合博物館として開館した。前身は昭和24年に鳥取城跡内の「仁風閣」の中に発足した鳥取県立科学館であり、昭和29年には生物・地学・考古・民俗を扱う鳥取県立科学博物館となった。そして昭和47年に、鳥取県立図書館が保管していた鳥取藩池田家資料を受け入れ、新たに美術部門を加えて、現在の場所に新設された。

開館当初ですでに約5万点の資料を収蔵していたが、50年間の活動により、現在その数は約20万点となっている。今回の展覧会では、半世紀にわたり収集・保管されてきた県民の共有財産である資料を可能な限りすべて展示し、博物館の根幹にある資料収集と調査研究の50年を紹介する。

<参考>

鳥取県立博物館の収蔵資料数(点)

	地学	動物・昆虫	植物	考古	歴史	民俗	美術
現在 (令和4年)	約 10,000	約 40,000	約 60,000	約 10,000	約 60,000	約 5,000	約 10,000
開館時 (昭和47年)	約 3,000	約 15,000		約 3,000	約 25,000	約 1,000	約 20

鳥取県立博物館
開館50周年記念 企画展 2022

鳥取県立博物館
50th
Anniversary
since 1972

すべて みせます!

収蔵庫の資料たち

2022 10.29 [土] ▶ 12.11 [日] ※月曜休館

資料総数20万点、
県民一人一人の
財産です。





【開館時間】 午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

【会場】 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

【観覧料】 一般:500円(前売・20名以上の団体・70歳以上:300円)

※次の方々は無料です。◎大学生以下 ◎学校教育活動での引率者
◎障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者

【主催】 50年展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

【協賛】    
TIC 鳥取県情報センター



50年間の資料収集の歴史とその成果がここに集結！

鳥取県立博物館は、自然・人文・美術の総合博物館として昭和47(1972)年10月に開館しました。前身は昭和24(1949)年に鳥取城跡内の「仁風閣」を建物に発足した鳥取県立科学館であり、昭和29(1954)年には生物・地学・考古・民俗を扱う鳥取県立科学博物館となりました。

第1特別展示室

人文 (歴史・民俗)

- ◆ 考古…安富考古資料のすべて
- ◆ 古代・中世…当館最高の戦国武家文書をすべてみせます
- ◆ 近世…鳥取の記録遺産
- ◆ 近現代…歴史はね、いつか来た道、進む道
- ◆ 民俗…伝えたもの、^{つれたまわ}承るころ

そして昭和47年に、鳥取県立図書館が保管していた鳥取藩池田家資料を受け入れ、新たに美術部門を加えて、現在の場所に総合博物館として新設されました。開館当初ですでに約5万点の資料を収蔵していましたが、50年間の活動により、現在その数は約20万点にもなっています。

今回の展覧会では、半世紀にわたり収集・保管されてきた県民一人一人の財産である資料を、可能な限りすべて展示し、博物館の根幹にある資料収集と調査研究の50年を紹介します。

第2特別展示室

自然

- ◆ 地学…鳥取の2億年をぎゅぎゅっと。
- ◆ 動物…剥製、骨格、液浸標本。
- ◆ 昆虫…昆虫の壁が出現！
- ◆ 植物…押し葉、レプリカ、アクリル標本の森
- ◆ 資料管理(データベース)
…インターネットの中の博物館
—とっとりデジタルコレクション—

学芸員に
聞いてみよう！

学芸員が展示室内に常駐します

会期中の土日

10:30~12:00、13:30~15:00

※詳しくは当館HP等で！



2F

第3特別展示室

美術

近世から現代までの
鳥取県ゆかりの美術作品を
キーワードとともに紹介します。

エントランスホール

鳥取県立博物館の
プロフィール
「鳥取県立博物館」誕生の歴史

◆ 次の企画展 ◆ 「安岡信義 1888-1933—近代洋画の黎明期を生き抜いた画家」 2023年2月11日(土・祝)~3月21日(火・祝)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本展の会期や内容に変更が生じる可能性があります。最新情報は鳥取県立博物館ホームページにてご確認ください。

交通のご案内

- ◎ JR鳥取駅からバスで
a. 100円バス「くる梨(緑コース)」で「①仁風閣・県立博物館前」下車すぐ
b. ループ麒麟獅子(土・日・祝日のみ)で「②鳥取城跡」下車すぐ
c. 砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車約400m
d. 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎ JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎ 鳥取空港から…鳥取駅連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎ お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分
- ◎ 当館駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください。

